



岩手 Oshu と香川 Takamatsu のコラボレーション

米と小麦のバイオ・セツション



12月20日(金) 10:00~
意見交換会

会場:高松市環境プラザ(高松市西宝町1-13-30)
定員:10名程度(要予約) 入場:無料
内容:意見交換会「地域循環の実現に向けて」

- ◆マイムマイム奥州(岩手奥州 米からエタノールとエサと色々を作る地域循環プロジェクト)
- ◆香川県産小麦「さぬきの夢 2009」栽培農家
- ◆うどんまるごと循環コンソーシアム

予約:080-3924-7023(事務局:久米)

岩手奥州 米からエタノールとエサと色々を作る地域循環プロジェクト
(略称:米 im ♪ My 夢 ♪ Oshu ♪ [マイムマイム奥州])

休耕田を開墾して原料米を栽培、岩手県奥州市水沢区の旧酒蔵でエタノールとエサを製造しています。

今から10年以上前、旧胆沢町(現奥州市)の農家、町役場の方々による勉強会から始まり、2007年より多収穫米の作付けを開始。2010年に奥州市の事業として本格的に小規模なプラントでの実証実験が始動しました。ファーメンステーションは、このプロジェクトでエタノール製造プラントの運営、コンサルティングを担当し、2013年4月よりプロジェクトを引き継いでいます。

奥州での事業協力メンバーは、お米の生産農家「アグリ笹森」、飼料を使っている養鶏農家、地元でグリーンツーリズムや商業に携わっている方、農家民泊「まやごや」を運営している方など多数。

プロジェクトの詳細は、ファーメンステーション・ホームページ
<http://www.fermenstation.jp/>

12月19日(木) 13:30~
講演&トークセッション

会場:高松市役所市民ホール(ストップ! 地球温暖化展会場)

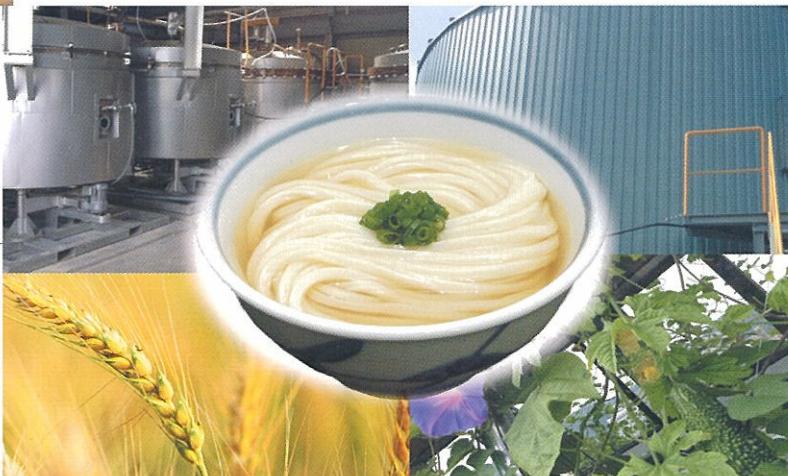
定員:20名程度(予約不要) 入場:無料

内容:講演(説明会)「助成金と地球温暖化防止」(13:30~14:30)

◆独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部

トークセッション「温暖化防止と地域循環の取組」
(15:00~17:00)

- ◆マイムマイム奥州(岩手奥州 米からエタノールとエサと色々を作る地域循環プロジェクト)
- ◆うどんまるごと循環コンソーシアム



主なプレゼンターのプロフィール(敬称略)

◆中田 孝之 ◆崎枝 京子
独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部 地球環境基金課 所属

◆酒井 里奈
(株)ファーメンステーション(FS)代表取締役。ドイツ証券等でM&Aなどを手がけたが、発酵技術に興味を持ち、東京農業大学に入学。09年3月FS設立。技術指導者として奥州プロジェクトに参加。

◆及川 久仁江
マイムマイム奥州代表。「わがママ俱楽部」結成、代表となり農家レストラン、産直、農家民泊「まやごや」などを立ち上げ、奥州プロジェクトの設立から関わる。平成14年農林水産大臣賞受賞。

◆佐藤 功
農事組合法人アグリ笹森組合長。全国初の特定農業団体「アグリ笹森営農組合」を設立、組合長に就任。平成22年度からはバイオエタノール用米の作付けに取り組む。奥州プロジェクトの設立に関わる。

◆伊藤 伸一
三電計装㈱環境ソリューション部長。香川県地球温暖化防止推進員。香川県内の中小企業が設立した「うどん県電力㈱」に携わる。この傍ら、自宅の農地で県産小麦「さぬきの夢 2009」を無農薬・有機栽培。

主催:うどんまるごと循環コンソーシアム

四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)

協力:高松市(高松市環境保全推進課はコンソーシアムの構成員です)

後援:四国地域エネルギー・温暖化対策推進会議

お問い合わせ:080-3924-7023(事務局:久米)

E-Mail :info@new-earth.jp

うどんまるごと循環プロジェクトURL:<http://udon0510.jp/>

「平成25年度地域活性化を担う環境保全活動の協働取組推進事業」(環境省)